

1 関連する国の通知等

【水質汚濁に係る環境基準について】（昭和 46 年環境庁告示第 59 号）（抄）

第 4 環境基準の見直し

1 環境基準は、次により、適宜改訂することとする。

(1)、(2) 略

(3) 水域の利用の態様の変化等事情の変更に伴う各水域類型の該当水域および当該水域類型に係る環境基準の達成期間の変更

2 1の(3)に係る環境基準の改定は、次に掲げる事項によること。

ア 水質汚濁に係る公害が著しくなっており、又は著しくなるおそれのある水域を優先すること。

イ 当該水域における水質汚濁の状況、水質汚濁源の立地状況等を勘案すること。

ウ 当該水域の利用目的及び将来の利用目的に配慮すること。

エ 当該水域の水質が現状よりも少なくとも悪化することを許容することとならないように配慮すること。

(以下、省略)

【水質汚濁に係る環境基準の水域類型指定の一層の適正化及び水質汚濁防止法の厳正な運用について】（平成 6 年環水管第 167 号環境庁水質保全局水質管理課長通知）（抄）

- ・ 現在、将来の利用目的等に照らして変更する必要がある水域は速やかに見直す。
- ・ 特に上位類型を達成・継続して維持している場合は、現在・将来の利用目的を十分検討のうえ、積極的に見直す。

【環境省の類型見直しの考え方】

(平成 19 年 中央環境審議会水環境部会 陸域環境基準専門委員会(第 1 回)資料(抜粋))

(1)見直しを検討する水域

上位類型の基準を満足している水域

(2)見直しの考え方

上位類型の基準を満足していることの判断は以下のとおりとする。

- ① 原則として 5 年以上安定して上位類型の基準を満足している B 類型以下の水域。
- ② 原則として 10 年以上安定して AA 類型を満足している A 類型の水域。
- ③ 水域類型の見直しにあたっては、BOD の測定値を基本に検討し、その他の項目については必要に応じて考慮して進めるものとする。
- ④ 湖沼と併せて水系単位で見直しを検討し、水系内での検討を進める。

2 生活環境の保全に関する環境基準

2.1 河川（湖沼を除く。）

項目 類型	利用目的の 適応性	基準値				
		水素イオン 濃度 (pH)	生物化学的 酸素要求量 (BOD)	浮遊物質 量 (SS)	溶存酸素量 (DO)	大腸菌群数
AA	水道1級 自然環境保全 及びA以下の 欄に掲げるもの	6.5以上 8.5以下	1 mg/L 以下	25 mg/L 以下	7.5 mg/L 以上	50 MPN/100mL 以下
A	水道2級 水産1級 及びB以下の 欄に掲げるもの	6.5以上 8.5以下	2 mg/L 以下	25 mg/L 以下	7.5 mg/L 以上	1,000 MPN/100mL 以下
B	水道3級 水産2級 及びC以下の 欄に掲げるもの	6.5以上 8.5以下	3 mg/L 以下	25 mg/L 以下	5 mg/L 以上	5,000 MPN/100mL 以下
C	水産3級 工業用水1級 及びD以下の 欄に掲げるもの	6.5以上 8.5以下	5 mg/L 以下	50 mg/L 以下	5 mg/L 以上	—
D	工業用水2級 農業用水の欄 及びEのもの	6.0以上 8.5以下	8 mg/L 以下	100 mg/L 以下	2 mg/L 以上	—
E	工業用水3級 環境保全	6.0以上 8.5以下	10 mg/L 以下	ごみ等の浮遊 が認められないこと。	2 mg/L 以上	—
備考						
1 基準値は、日間平均値とする（湖沼、海域もこれに準ずる）。						
2 農業用利水点については、水素イオン濃度 6.0 以上 7.5 以下、溶存酸素量 5 mg/L 以上とする（湖沼もこれに準ずる）。						

(注)

- 1 自然環境保全：自然探勝等の環境保全
- 2 水道 1級：ろ過等による簡易な浄水操作を行うもの
 " 2級：沈殿ろ過等による通常の浄水操作を行うもの
 " 3級：前処理等を伴う高度の浄水操作を行うもの
- 3 水産 1級：ヤマメ、イワナ等貧腐水性水域の水産生物用並びに水産2級及び水産3級の水産生物用
 " 2級：サケ科魚類及びアユ等貧腐水性水域の水産生物用及び水産3級の水産生物用
 " 3級：コイ、フナ等、β-中腐水性水域の水産生物用
- 4 工業用水 1級：沈殿等による通常の浄水操作を行うもの
 " 2級：薬品注入等による高度の浄水操作を行うもの
 " 3級：特殊の浄水操作を行うもの
- 5 環境保全：国民の日常生活（沿岸の遊歩等を含む。）において不快感を生じない限度

2. 2 環境基準の達成状況の評価

類型指定された水域における BOD の環境基準達成状況の年間評価は、当該水域の環境基準点における日間平均値の年間 75%水質値が当該水域に当てはめられた類型の環境基準に適合している場合に、当該水域が環境基準に達成しているものと判断することとされている。

75%水質値とは、年間の日間平均値の全データをその値の小さいものから順に並べ $0.75 \times n$ 番目（ n は日間平均値のデータ数）のデータ値のこと。

2. 3 達成期間（昭和 60 年環水管第 126 号環境庁水質保全局長）

水質汚濁に係る環境基準の達成期間の区分は、原則として次のとおりとする。なお、「ハ」は遅くともおおむね 10 年以内に達成することを目途とする。

「イ」：直ちに達成

「ロ」：5 年以内で可及的速やかに達成

「ハ」：5 年を超える期間で可及的速やかに達成

3 水質汚濁に係る環境基準(河川：BOD等)の水域類型の指定状況

水域区分	水域名	範囲	類型	達成期間	備考
木曾川水域	木曾川中流	落合ダムから犬山頭首工まで	A	ロ	昭和45年9月1日 閣議決定
	木曾川下流	犬山頭首工より下流	A	イ	平成15年7月15日 環境省告示(昭和45年9月1日 閣議決定)
庄内川等水域	庄内川中流(1)	水野川合流点より上流	B	イ	平成12年3月31日 愛知県告示(昭和61年3月31日 愛知県告示)(昭和46年5月25日 閣議決定)
	庄内川中流(2)	水野川合流点から水分橋まで	D	イ	平成8年3月29日 愛知県告示(昭和46年5月25日 閣議決定)
	庄内川下流	水分橋より下流	D	イ	
	矢田川上流	大森橋より上流	D	ロ	昭和46年5月25日 閣議決定
	矢田川下流	大森橋より下流	D	イ	平成17年3月25日 愛知県告示(平成8年3月29日 愛知県告示)(昭和46年5月25日 閣議決定)
	五条川下流	待合橋より下流	D	イ	平成29年3月31日 愛知県告示(平成8年3月29日 愛知県告示)(昭和46年5月25日 閣議決定)
	新川下流	新橋より下流	D	イ	平成29年3月31日 愛知県告示(昭和46年5月25日 閣議決定)
名古屋市内水域	日光川	全域	D	イ	
	荒子川	全域	E	イ	
	中川運河	全域	E	イ	
	堀川	全域	D	イ	平成9年3月31日 愛知県告示(昭和45年9月1日 閣議決定)
	山崎川	全域	D	イ	
境川等水域	天白川	全域	C	イ	
	境川上流	新境橋より上流	B	ロ	
	境川下流	新境橋より下流	B	イ	平成31年3月29日 愛知県告示(昭和45年9月1日 閣議決定)
	逢妻川上流	境大橋より上流	C	イ	
	逢妻川下流	境大橋より下流	B	イ	平成31年3月29日 愛知県告示(平成10年3月30日 愛知県告示)(昭和45年9月1日 閣議決定)
	猿渡川	全域	C	イ	平成31年3月29日 愛知県告示(昭和45年9月1日 閣議決定)
	朝鮮川	全域	B	イ	平成31年3月29日 愛知県告示(平成10年3月30日 愛知県告示)(昭和45年9月1日 閣議決定)
	半場川	全域	C	イ	
	長田川	全域	B	イ	
	稗田川	全域	C	イ	平成31年3月29日 愛知県告示(昭和45年9月1日 閣議決定)
矢作川水域	高浜川	全域	C	イ	
	新川	全域	C	イ	
	阿久比川	全域	C	イ	平成31年3月31日 愛知県告示(昭和47年3月31日 愛知県告示)
	矢作川上流(1)	矢作ダムより上流の矢作川	A A	イ	昭和48年3月30日 愛知県告示
	矢作川上流	矢作ダムから明治用水頭首工まで	A	イ	昭和45年9月1日 閣議決定
	矢作川下流	明治用水頭首工より下流	A	イ	平成30年3月30日 愛知県告示(昭和45年9月1日 閣議決定)
	乙川上流	岡崎市取水口より上流	A	イ	昭和45年9月1日 閣議決定
	乙川下流	岡崎市取水口より下流	A	イ	平成30年3月30日 愛知県告示(平成12年3月31日 愛知県告示)(昭和45年9月1日 閣議決定)
	巴川	全域	A	イ	昭和45年9月1日 閣議決定
	矢作古川	全域	B	イ	平成30年3月30日 愛知県告示(昭和48年3月30日 愛知県告示)
	鹿乗川	全域	C	イ	平成30年3月30日 愛知県告示(昭和50年3月31日 愛知県告示)
	介木川	全域	A A	イ	平成30年3月30日 愛知県告示(平成8年3月29日 愛知県告示)
	男川	全域	A	イ	平成8年3月29日 愛知県告示
豊川等水域	雨山川及び乙女川下流	雨山川全域及び雨山川合流点より下流の乙女川	A A	イ	平成30年3月30日 愛知県告示(平成8年3月29日 愛知県告示)
	木瀬川及び犬伏川下流	木瀬川全域及び木瀬川合流点より下流の犬伏川	A A	イ	平成30年3月30日 愛知県告示(平成11年3月31日 愛知県告示)
	豊川上流	宇連川合流点より上流	A A	イ	昭和46年5月25日 閣議決定
	豊川中流	宇連川合流点から豊橋市下条上水道取水地点まで	A	イ	平成11年3月31日 愛知県告示(昭和46年5月25日 閣議決定)
	豊川下流	下条上水道取水地点より下流	A	イ	平成29年3月31日 愛知県告示(平成11年3月31日 愛知県告示)(昭和46年5月25日 閣議決定)
	宇連川	全域	A A	イ	昭和46年5月25日 閣議決定
	豊川放水路	全域	B	イ	平成29年3月31日 愛知県告示(平成11年3月31日 愛知県告示)(昭和46年5月25日 閣議決定)
	梅田川	静岡県に属する水域を除く	C	イ	平成29年3月31日 愛知県告示(昭和50年3月31日 愛知県告示)
	音羽川	全域	B	イ	平成29年3月31日 愛知県告示(平成11年3月31日 愛知県告示)
	佐奈川	全域	C	イ	(昭和62年3月30日 愛知県告示)
天竜川水域	汐川	全域	D	イ	平成29年3月31日 愛知県告示(昭和62年3月30日 愛知県告示)
	大千瀬川	静岡県境より上流	A A	ロ	平成8年3月29日 愛知県告示

4 補助点における水質の状況

補助点とは、環境基準点の測定を補助する目的で選定される地点をいう。

4. 1 矢田川上流水域における過去 10 年間の水質の状況

4. 1. 1 矢田川上流水域（宮下橋）における水質の状況

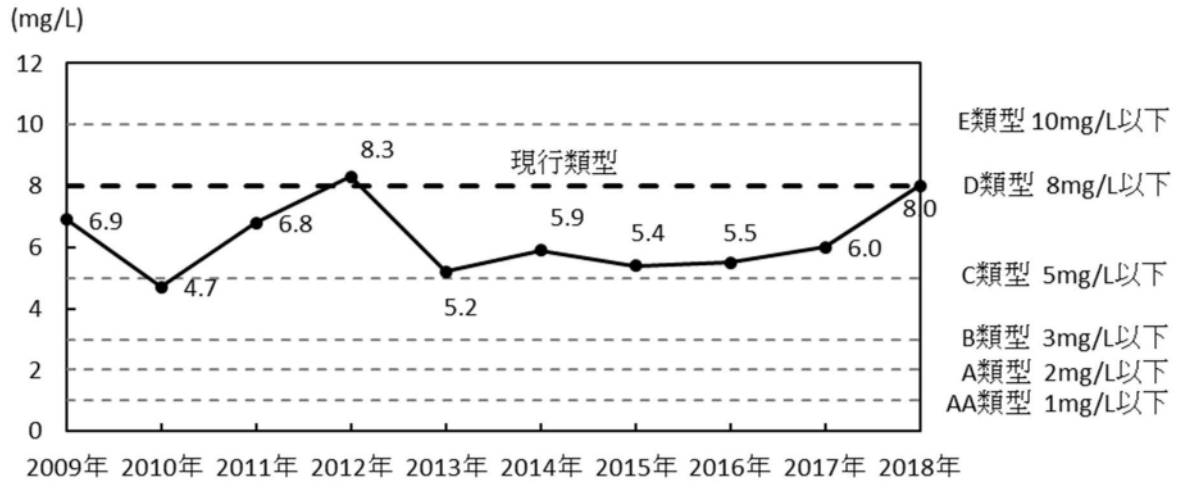


図3 矢田川上流水域（宮下橋）におけるBOD(75%値)の状況

表2 矢田川上流水域（宮下橋）における水質の状況

	2009年	2010年	2011年	2012年	2013年	2014年	2015年	2016年	2017年	2018年
BOD75%	6.9	4.7	6.8	8.3	5.2	5.9	5.4	5.5	6.0	8.0
BOD	7.0	5.0	6.3	6.8	4.8	5.7	4.1	4.9	5.9	6.1
pH	7.6	7.5	7.6	7.4	7.4	7.4	7.4	7.6	7.5	7.6
SS	6.0	6.0	12.0	7.0	7.0	10.0	7.0	6.0	9.0	10.0
DO	8.9	9.1	8.8	8.9	9.2	9.4	9.4	9.1	9.1	8.9
大腸菌群数										

※「BOD75%」はBODの75%水質値(mg/L)を、「BOD」はBODの年間平均値(mg/L)を、「pH」は水素イオン濃度の年間平均値を、「SS」は浮遊物質の年間平均値(mg/L)を、「DO」は溶存酸素量の年間平均値(mg/L)を示す。「大腸菌群数」は大腸菌群数の年間平均値(MPN/100mL)を示す。

類型	基準値				
	pH	BOD	SS	DO	大腸菌群数
AA	6.5以上8.5以下	1mg/L以下	25mg/L以下	7.5mg/L以上	50MPN/100mL以下
A	6.5以上8.5以下	2mg/L以下	25mg/L以下	7.5mg/L以上	1,000MPN/100mL以下
B	6.5以上8.5以下	3mg/L以下	25mg/L以下	5mg/L以上	5,000MPN/100mL以下
C	6.5以上8.5以下	5mg/L以下	50mg/L以下	5mg/L以上	-
D	6.0以上8.5以下	8mg/L以下	100mg/L以下	2mg/L以上	-
E	6.0以上8.5以下	10mg/L以下	ごみ等の浮遊が認められないこと。	2mg/L以上	-

4. 2 天白川水域における過去 10 年間の水質の状況

4. 2. 1 天白川水域（天白橋）における水質の状況

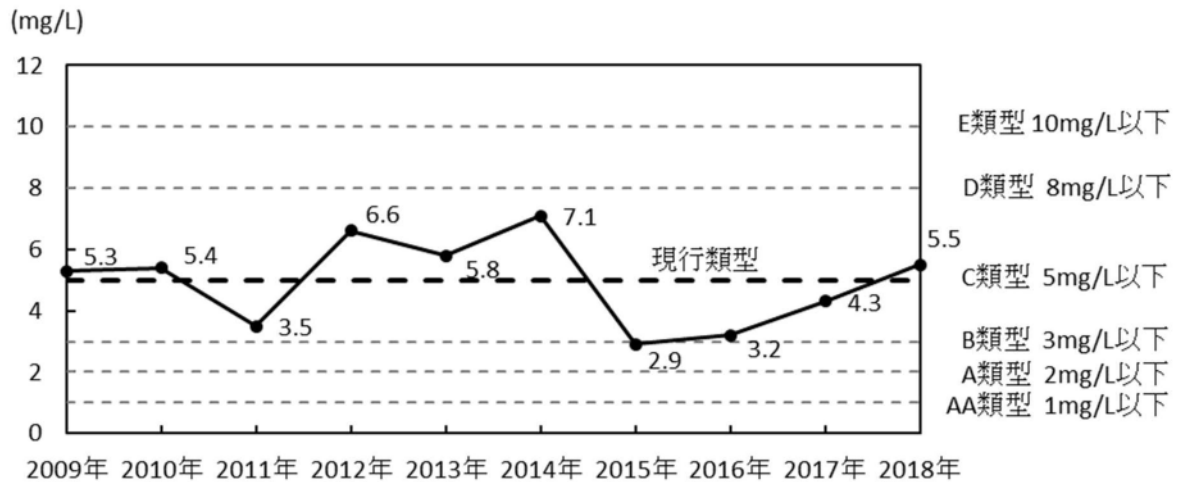


図 4 天白川水域（天白橋）における BOD (75%値) の状況

表 3 天白川水域（天白橋）における水質の状況

	2009年	2010年	2011年	2012年	2013年	2014年	2015年	2016年	2017年	2018年
BOD75%	5.3	5.4	3.5	6.6	5.8	7.1	2.9	3.2	4.3	5.5
BOD	4.2	4.2	4.0	4.9	4.9	5.8	2.7	3.2	3.6	4.1
pH	7.4	7.4	7.5	7.4	7.6	7.6	7.6	7.5	7.4	7.5
SS	5.0	3.0	6.0	7.0	6.0	9.0	4.0	4.0	4.0	5.0
DO	8.3	8.3	8.3	8.6	8.6	8.2	7.4	7.8	8.3	7.9
大腸菌群数										

※「BOD75%」は BOD の 75%水質値 (mg/L) を、「BOD」は BOD の年間平均値 (mg/L) を、「pH」は水素イオン濃度の年間平均値を、「SS」は浮遊物質量の年間平均値 (mg/L) を、「DO」は溶存酸素量の年間平均値 (mg/L) を示す。「大腸菌群数」は大腸菌群数の年間平均値 (MPN/100mL) を示す。

類型	基準値				
	pH	BOD	SS	DO	大腸菌群数
AA	6.5以上8.5以下	1mg/L以下	25mg/L以下	7.5mg/L以上	50MPN/100mL以下
A	6.5以上8.5以下	2mg/L以下	25mg/L以下	7.5mg/L以上	1,000MPN/100mL以下
B	6.5以上8.5以下	3mg/L以下	25mg/L以下	5mg/L以上	5,000MPN/100mL以下
C	6.5以上8.5以下	5mg/L以下	50mg/L以下	5mg/L以上	-
D	6.0以上8.5以下	8mg/L以下	100mg/L以下	2mg/L以上	-
E	6.0以上8.5以下	10mg/L以下	ごみ等の浮遊が認められないこと。	2mg/L以上	-

4. 3 大千瀬川水域における過去 10 年間の水質の状況

4. 3. 1 大千瀬川水域（御殿橋）における水質の状況

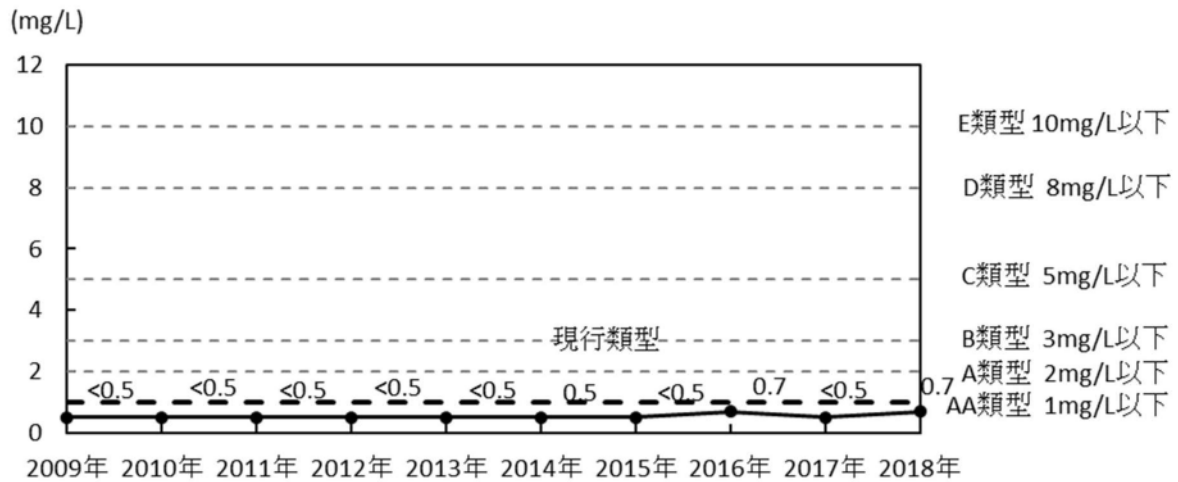


図5 大千瀬川水域（御殿橋）における BOD (75%値) の状況

表4 大千瀬川水域（御殿橋）における水質の状況

	2009年	2010年	2011年	2012年	2013年	2014年	2015年	2016年	2017年	2018年
BOD75%	<0.5	<0.5	<0.5	<0.5	<0.5	0.5	<0.5	0.7	<0.5	0.7
BOD	0.5	0.5	0.5	0.5	0.5	0.6	0.5	0.6	<0.5	0.7
pH	7.6	7.7	7.3	7.2	7.4	7.7	7.2	7.4	7.7	7.5
SS	1.0	1.0	1.0	1.0	<1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	<1.0
DO	8.7	10.0	10.0	10.0	11.0	10.0	10.0	10.0	11.0	10.0
大腸菌群数	890	670	1,600	500	1,900	1,300	1,000	2,200	4,300	680

※「BOD75%」はBODの75%水質値 (mg/L) を、「BOD」はBODの年間平均値 (mg/L) を、「pH」は水素イオン濃度の年間平均値を、「SS」は浮遊物質量の年間平均値 (mg/L) を、「DO」は溶存酸素量の年間平均値 (mg/L) を示す。「大腸菌群数」は大腸菌群数の年間平均値 (MPN/100mL) を示す。

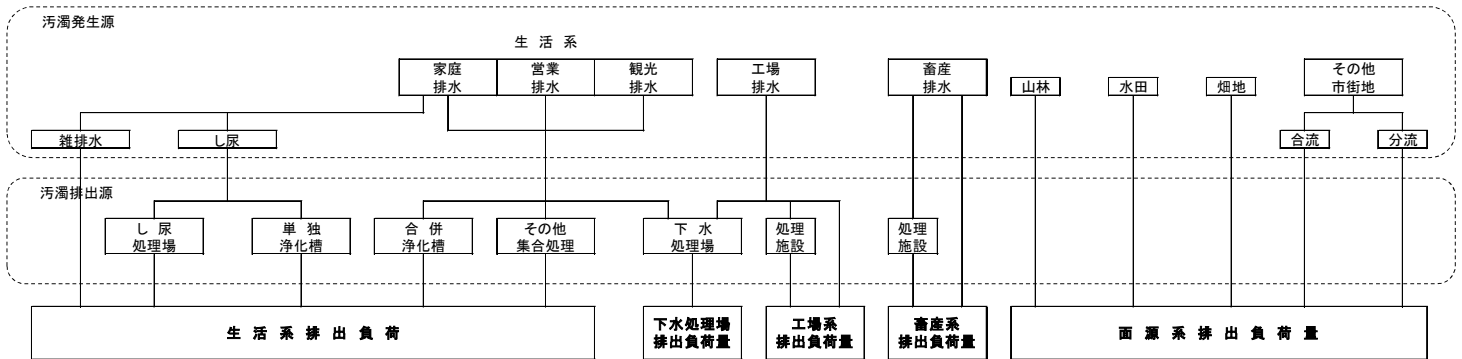
類型	基準値				
	pH	BOD	SS	DO	大腸菌群数
AA	6.5以上8.5以下	1mg/L以下	25mg/L以下	7.5mg/L以上	50MPN/100mL以下
A	6.5以上8.5以下	2mg/L以下	25mg/L以下	7.5mg/L以上	1,000MPN/100mL以下
B	6.5以上8.5以下	3mg/L以下	25mg/L以下	5mg/L以上	5,000MPN/100mL以下
C	6.5以上8.5以下	5mg/L以下	50mg/L以下	5mg/L以上	-
D	6.0以上8.5以下	8mg/L以下	100mg/L以下	2mg/L以上	-
E	6.0以上8.5以下	10mg/L以下	ごみ等の浮遊が認められないこと。	2mg/L以上	-

5 排出負荷量と水質の将来予測手法

5. 1 排出負荷量の算出方法

河川へ流入する負荷量の発生源は、流域別下水道整備総合計画調査指針と解説（（平成 27 年 1 月）国土交通省水管理・国土保全局下水道部）に準じ、生活系負荷、工場系負荷、畜産系負荷、土地系負荷に分類した。

各河川の排出負荷量の基本的な考え方は以下の区分のとおり。



5. 2 将来汚濁負荷量の予測方法

汚濁発生源の将来予測は流域市町村資料等を基に行い、2017 年度を基準年として、5 年後の 2022 年度と 10 年後の 2027 年度の水質予測(BOD75%)を行う。

5. 3 将来水質の予測手法

流域別下水道整備総合計画調査指針と解説（（平成 27 年 1 月）国土交通省水管理・国土保全局下水道部）に準じ、将来水質を算出する。

5. 4 庄内川中流（1）水域の汚濁発生源別排出負荷量

5. 4. 1 庄内川中流（1）水域（城嶺橋）の汚濁発生源別排出負荷量

汚濁発生源		基準年(2017年度)		5年後(2022年度)		10年後(2027年度)	
		フレーム	負荷量	フレーム	負荷量	フレーム	負荷量
生活	下水道	-	0.0	-	0.0	-	0.0
	農業集落排水	-	0.0	-	0.0	-	0.0
	合併浄化槽	758	8.3	846	9.2	1,060	11.6
	単独浄化槽	453	20.1	358	15.8	187	8.3
	し尿くみ取り	81	3.3	67	2.7	35	1.4
負荷量小計			31.7		27.7		21.3
営業	下水道	-	0.0	-	0.0	-	0.0
	農業集落排水	-	0.0	-	0.0	-	0.0
	合併浄化槽	758	7.0	846	7.7	1,060	9.6
	単独浄化槽	453	4.2	358	3.3	187	1.7
	し尿くみ取り	81	0.7	67	0.7	35	0.3
負荷量小計			11.9		11.7		11.6
工場	1000m ³ /日以上	-	-	-	-	-	-
	1000m ³ /日未満	1	0.2	1	0.2	1	0.2
	新規立地	-	-	-	-	-	-
負荷量小計			0.2		0.2		0.2
畜産		-	-	-	-	-	-
負荷量小計			-		-		-
処理施設	し尿処理場	-	-	-	-	-	-
	下水処理場	-	-	-	-	-	-
負荷量小計			-		-		-
自然		17.3	17.3	17.3	17.3	17.3	17.3
負荷量小計			17.3		17.3		17.3
その他	観光施設	-	-	-	-	-	-
	大規模小売店	-	-	-	-	-	-
負荷量小計			-		-		-
水域合計			61.1		56.9		50.4
流域外 流入出量	取水分※1		-340.3		-288.3		-236.0
	上流域分※2		562.7		473.4		384.1
流域合計			283.6		242.1		198.5
流達率(%)			85.5		84.8		84.7
流出率(%)			82.5		83.9		83.8

(備考) フレーム単位: 生活(人)、工場(件)、畜産(件)、し尿処理場(件)、下水処理施設(人)、自然(km²)、その他(件)
負荷量: kg/日

流達率とは排出負荷量が水路、支川等を経て対象水域へ流達する割合のこと。

流出率とは排出負荷量が水路、支川等を経て環境基準点へ流出する割合のこと。

※1: 発電取水による負荷量の減少量

※2: 庄内川上流岐阜県からの負荷量を含む

5. 5 庄内川中流（2）水域の汚濁発生源別排出負荷量

5. 5. 1 庄内川中流（2）水域（大留橋）の汚濁発生源別排出負荷量

汚濁発生源		基準年(2017年度)		5年後(2022年度)		10年後(2027年度)	
		フレーム	負荷量	フレーム	負荷量	フレーム	負荷量
生活	下水道	78,182	0.0	77,876	0.0	84,906	0.0
	農業集落排水	-	0.0	-	0.0	-	0.0
	合併浄化槽	17,906	195.2	17,013	185.4	12,914	140.7
	単独浄化槽	13,057	578.4	7,512	332.8	2,828	125.4
	し尿くみ取り	1,977	79.1	1,115	44.6	422	16.8
負荷量小計		852.7		562.8		282.9	
負荷量小計※1		884.4		590.5		304.2	
営業	下水道	78,182	0.0	77,876	0.0	84,906	0.0
	農業集落排水	-	0.0	-	0.0	-	0.0
	合併浄化槽	17,906	157.2	17,013	146.5	12,914	110.3
	単独浄化槽	13,057	114.9	7,512	65.8	2,828	24.9
	し尿くみ取り	1,977	18.2	1,115	10.3	422	4.0
負荷量小計		290.3		222.6		139.2	
負荷量小計※1		302.2		234.3		150.8	
工場	1000m ³ /日以上	1	25.3	1	25.3	1	25.3
	1000m ³ /日未満	13	30.4	13	30.4	13	30.4
	新規立地	-	-	-	-	-	-
負荷量小計		55.8		55.8		55.8	
負荷量小計※1		56.0		56.0		56.0	
畜産	2	8.0	2.0	8.0	2.0	8.0	
負荷量小計		8.0		8.0		8.0	
負荷量小計※1		8.0		8.0		8.0	
処理施設	し尿処理場	-	-	-	-	-	-
	下水処理場	2	202.2	2	228.7	2	255.1
負荷量小計		202.2		228.7		255.1	
負荷量小計※1		202.2		228.7		255.1	
自然	63.4	63.4	63.4	63.4	63.4	63.4	
負荷量小計		63.4		63.4		63.4	
負荷量小計※1		80.7		80.7		80.7	
その他	観光施設	-	-	-	-	-	-
	大規模小売店	-	-	-	-	-	-
負荷量小計		-		-		-	
負荷量小計※1		-		-		-	
水域合計		1,472.4		1,141.3		804.4	
流域外 流入出量	排水分※2	340.3		288.3		236.0	
	上流域分※3	283.6		242.1		198.5	
流域合計		2,096.2		1,671.6		1,238.9	
流達率(%)		67.3		72.1		78.2	
流出率(%)		51.0		55.2		60.6	

(備考) フレーム単位: 生活(人)、工場(件)、畜産(件)、し尿処理場(件)、下水処理施設(人)、自然(km²)、その他(件)
負荷量: kg/日

流達率とは排出負荷量が水路、支川等を経て対象水域へ流達する割合のこと。

流出率とは排出負荷量が水路、支川等を経て環境基準点へ流出する割合のこと。

※1: 上流の庄内川中流(1)水域(城嶺橋地点)における排出負荷量を含む

※2: 発電からの排水による負荷量の増加量。庄内川中流(1)水域の発電取水による負荷量減少量と同値。

※3: 庄内川中流(1)水域(城嶺橋地点)の最終排出負荷量

5. 5. 2 庄内川中流（2）水域（水分橋）の汚濁発生源別排出負荷量

汚濁発生源		基準年(2017年度)		5年後(2022年度)		10年後(2027年度)	
		フレーム	負荷量	フレーム	負荷量	フレーム	負荷量
生活	下水道	119,059	0.0	130,730	0.0	145,231	0.0
	農業集落排水	1,275	6.2	1,415	6.9	1,488	7.3
	合併浄化槽	22,563	246.0	26,783	292.0	25,599	279.0
	単独浄化槽	13,463	596.4	8,290	367.3	3,027	134.1
	し尿くみ取り	1,106	44.4	695	27.8	263	10.6
負荷量小計		893.0		694.0		431.0	
負荷量小計※1		1,777.4		1,284.5		735.2	
営業	下水道	119,059	0.0	130,730	0.0	145,231	0.0
	農業集落排水	1,275	10.2	1,415	11.3	1,488	11.9
	合併浄化槽	22,563	180.6	26,783	214.3	25,599	205.0
	単独浄化槽	13,463	107.8	8,290	66.3	3,027	24.1
	し尿くみ取り	1,106	8.9	695	5.6	263	2.1
負荷量小計		307.5		297.5		243.1	
負荷量小計※1		609.7		531.8		393.9	
工場	1000m ³ /日以上※2	1	2,288.7	1	2,288.7	1	2,288.7
	1000m ³ /日未満	14	82.9	14	82.9	14	82.9
	新規立地	-	-	-	-	-	-
負荷量小計		2,371.6		2,371.6		2,371.6	
負荷量小計※1		2,427.6		2,427.6		2,427.6	
畜産	-	-	-	-	-	-	-
負荷量小計		-		-		-	
負荷量小計※1		8.0		8.0		8.0	
処理施設	し尿処理場	1	0.1	1	0.1	1	0.1
	下水処理場	2	247.1	2	281.2	2	315.4
負荷量小計		247.2		281.3		315.5	
負荷量小計※1		449.4		510.0		570.6	
自然	62.3	62.3	62.3	62.3	62.3	62.3	
負荷量小計		62.3		62.3		62.3	
負荷量小計※1		143.0		143.0		143.0	
その他	観光施設	-	-	-	-	-	-
	大規模小売店	-	-	-	-	-	-
負荷量小計		-		-		-	
負荷量小計※1		-		-		-	
水域合計		3,881.6		3,706.7		3,423.5	
流域外 流入出量	取水分※3	-811.9		-745.2		-665.4	
	上流域分※4	2,096.2		1,671.6		1,238.9	
流域合計		5,166.0		4,633.1		3,997.0	
流達率(%)		67.1		71.1		77.1	
流出率(%)		45.5		49.9		56.8	

(備考) フレーム単位: 生活(人)、工場(件)、畜産(件)、し尿処理場(件)、下水処理施設(人)、自然(km²)、その他(件)
負荷量: kg/日

流達率とは排出負荷量が水路、支川等を経て対象水域へ流達する割合のこと。

流出率とは排出負荷量が水路、支川等を経て環境基準点へ流出する割合のこと。

※1: 上流の庄内川中流(1)水域(城嶺橋地点)、庄内川中流(2)水域(大留橋地点)における排出負荷量を含む

※2: 流域外からの排水を含む

※3: 工業用水及び維持用水取水による排出負荷量の減少量と流域外からの導水による増加量の合計値

※4: 庄内川中流(2)水域(大留橋地点)の最終排出負荷量

5. 6 庄内川下流水域の汚濁発生源別排出負荷量

5. 6. 1 庄内川下流水域（枇杷島橋）の汚濁発生源別排出負荷量

汚濁発生源		基準年(2017年度)		5年後(2022年度)		10年後(2027年度)	
		フレーム	負荷量	フレーム	負荷量	フレーム	負荷量
生活	下水道	62,559	0.0	61,664	0.0	61,390	0.0
	農業集落排水	-	0.0	-	0.0	-	0.0
	合併浄化槽	200	2.2	88	1.0	16	0.2
	単独浄化槽	564	25.0	246	10.9	16	0.7
	し尿くみ取り	129	5.1	56	2.2	3	0.1
負荷量小計		32.3		14.1		1.0	
負荷量小計※1		3,379.5		2,332.9		1,162.7	
営業	下水道	62,559	0.0	61,664	0.0	61,390	0.0
	農業集落排水	-	0.0	-	0.0	-	0.0
	合併浄化槽	200	1.6	88	0.7	16	0.1
	単独浄化槽	564	4.5	246	1.9	16	0.1
	し尿くみ取り	129	1.0	56	0.4	3	-
負荷量小計		7.1		3.0		0.2	
負荷量小計※1		1,227.6		978.2		614.5	
工場	1000m ³ /日以上	2	180.4	2	180.4	2	180.4
	1000m ³ /日未満	-	-	-	-	-	-
	新規立地	-	-	-	-	-	-
負荷量小計		180.4		180.4		180.4	
負荷量小計※1		3,499.1		3,499.1		3,499.1	
畜産	-	-	-	-	-	-	-
負荷量小計		-		-		-	
負荷量小計※1		13.6		13.6		13.6	
処理施設	し尿処理場	-	-	-	-	-	-
	下水処理場	1	163.5	1	194.0	1	224.5
負荷量小計		163.5		194.0		224.5	
負荷量小計※1		823.5		977.4		1,131.7	
自然	11.2	11.2	11.2	11.2	11.2	11.2	
負荷量小計		11.2		11.2		11.2	
負荷量小計※1		260.5		260.5		260.5	
その他	観光施設	-	-	-	-	-	-
	大規模小売店	-	-	-	-	-	-
負荷量小計		-		-		-	
負荷量小計※1		-		-		-	
水域合計		394.5		402.7		417.3	
流域外流入量(上流域分)※2		8,563.6		7,390.7		5,987.0	
流域合計		8,958.1		7,793.3		6,404.2	
流達率(%)		37.2		41.3		48.0	
流出率(%)		32.8		36.4		42.3	

(備考) フレーム単位: 生活(人)、工場(件)、畜産(件)、し尿処理場(件)、下水処理施設(人)、自然(km²)、その他(件)
負荷量: kg/日

流達率とは排出負荷量が水路、支川等を経て対象水域へ流達する割合のこと。

流出率とは排出負荷量が水路、支川等を経て環境基準点へ流出する割合のこと。

※1: 上流の庄内川中流(1)水域(城嶺橋地点)、庄内川中流(2)水域(大留橋・水分橋地点)、矢田川上流水域(宮下橋(補助点)・大森橋地点)、矢田川下流水域(天神橋地点)における排出負荷量を含む

※2: 庄内川中流(2)水域(水分橋地点)及び矢田川下流水域(天神橋地点)の最終排出負荷量合計値

5. 7 矢田川上流水域の汚濁発生源別排出負荷量

5. 7. 1 矢田川上流水域（大森橋）の汚濁発生源別排出負荷量

汚濁発生源		基準年(2017年度)		5年後(2022年度)		10年後(2027年度)	
		フレーム	負荷量	フレーム	負荷量	フレーム	負荷量
生活	下水道	52,467	0.0	57,782	0.0	63,728	0.0
	農業集落排水	-	0.0	-	0.0	-	0.0
	合併浄化槽	7,262	79.1	5,703	62.1	2,832	30.9
	単独浄化槽	6,179	273.8	3,993	176.9	1,576	69.8
	し尿くみ取り	629	25.1	406	16.2	160	6.4
負荷量小計		378.0		255.2		107.1	
負荷量小計※1		1,413.0		929.9		371.0	
営業	下水道	52,467	0.0	57,782	0.0	63,728	0.0
	農業集落排水	-	0.0	-	0.0	-	0.0
	合併浄化槽	7,262	72.6	5,703	57.0	2,832	28.3
	単独浄化槽	6,179	61.7	3,993	39.9	1,576	15.8
	し尿くみ取り	629	6.2	406	4.0	160	1.6
負荷量小計		140.5		100.9		45.7	
負荷量小計※1		527.3		378.9		172.2	
工場	1000m ³ /日以上	-	-	-	-	-	-
	1000m ³ /日未満	7	72.4	7	72.4	7	72.4
	新規立地	-	-	-	-	-	-
負荷量小計		72.4		72.4		72.4	
負荷量小計※1		878.6		878.6		878.6	
畜産		-	-	-	-	-	-
負荷量小計		-		-		-	
負荷量小計※1		-		-		-	
処理施設	し尿処理場	-	-	-	-	-	-
	下水処理場	1	74.4	1	108.0	1	141.7
負荷量小計		74.4		108.0		141.7	
負荷量小計※1		174.4		230.6		287.1	
自然		13.7	13.7	13.7	13.7	13.7	13.7
負荷量小計		13.7		13.7		13.7	
負荷量小計※1		68.0		68.0		68.0	
その他	観光施設	-	-	-	-	-	-
	大規模小売店	-	-	-	-	-	-
負荷量小計		-		-		-	
負荷量小計※1		-		-		-	
水域合計		679.0		550.2		380.6	
流域外流入出量(上流域分)※2		2,386.0		1,939.5		1,400.0	
流域合計		3,064.9		2,489.6		1,780.5	
流達率(%)		40.3		42.3		44.6	
流出率(%)		32.1		33.7		35.6	

(備考) フレーム単位: 生活(人)、工場(件)、畜産(件)、し尿処理場(件)、下水処理施設(人)、自然(km²)、その他(件)
負荷量: kg/日

流達率とは排出負荷量が水路、支川等を経て対象水域へ流達する割合のこと。

流出率とは排出負荷量が水路、支川等を経て環境基準点へ流出する割合のこと。

※1: 上流の矢田川上流水域(宮下橋(補助点)地点)における排出負荷量を含む

※2: 矢田川上流水域(宮下橋(補助点)地点)の最終排出負荷量

5. 8 矢田川下流水域の汚濁発生源別排出負荷量

5. 8. 1 矢田川下流水域（天神橋）の汚濁発生源別排出負荷量

汚濁発生源		基準年(2017年度)		5年後(2022年度)		10年後(2027年度)	
		フレーム	負荷量	フレーム	負荷量	フレーム	負荷量
生活	下水道	168,918	0.0	168,764	0.0	172,077	0.0
	農業集落排水	3,427	16.8	3,204	15.7	3,082	15.1
	合併浄化槽	2,449	26.7	1,694	18.5	1,091	11.9
	単独浄化槽	2,379	105.3	1,469	65.1	596	26.4
	し尿くみ取り	202	8.0	124	5.1	54	2.1
負荷量小計		156.8		104.4		55.5	
負荷量小計※1		1,569.8		1,034.3		426.5	
営業	下水道	168,918	0.0	168,764	0.0	172,077	0.0
	農業集落排水	3,427	34.3	3,204	32.0	3,082	30.8
	合併浄化槽	2,449	23.8	1,694	16.7	1,091	10.9
	単独浄化槽	2,379	23.3	1,469	14.7	596	6.0
	し尿くみ取り	202	2.1	124	1.1	54	0.5
負荷量小計		83.5		64.5		48.2	
負荷量小計※1		610.8		443.4		220.4	
工場	1000m ³ /日以上	-	-	-	-	-	-
	1000m ³ /日未満	5	12.5	5	12.5	5	12.5
	新規立地	-	-	-	-	-	-
負荷量小計		12.5		12.5		12.5	
負荷量小計※1		891.1		891.1		891.1	
畜産	1	5.5	1.0	5.5	1.0	5.5	
負荷量小計		5.5		5.5		5.5	
負荷量小計※1		5.5		5.5		5.5	
処理施設	し尿処理場	1	0.5	1	0.5	1	0.5
	下水処理場	1	35.7	1	42.3	1	49.0
負荷量小計		36.2		42.8		49.5	
負荷量小計※1		210.6		273.4		336.6	
自然	38.3	38.3	38.3	38.3	38.3	38.3	
負荷量小計		38.3		38.3		38.3	
負荷量小計※1		106.3		106.3		106.3	
その他	観光施設	-	-	-	-	-	-
	大規模小売店	-	-	-	-	-	-
負荷量小計		-		-		-	
負荷量小計※1		-		-		-	
水域合計		332.8		268.0		209.5	
流域外流入出量(上流域分)※2		3,064.9		2,489.6		1,780.5	
流域合計		3,397.7		2,757.6		1,990.0	
流達率(%)		36.6		38.1		40.1	
流出率(%)		17.8		18.4		19.4	

(備考) フレーム単位: 生活(人)、工場(件)、畜産(件)、し尿処理場(件)、下水処理施設(人)、自然(km²)、その他(件)
負荷量: kg/日

流達率とは排出負荷量が水路、支川等を経て対象水域へ流達する割合のこと。

流出率とは排出負荷量が水路、支川等を経て環境基準点へ流出する割合のこと。

※1: 上流の矢田川上流水域(宮下橋(補助点)・大森橋地点)における排出負荷量を含む

※2: 矢田川上流水域(大森橋地点)の最終排出負荷量

5. 9 荒子川水域の汚濁発生源別排出負荷量

5. 9. 1 荒子川水域（荒子川ポンプ所）の汚濁発生源別排出負荷量

汚濁発生源		基準年(2017年度)		5年後(2022年度)		10年後(2027年度)	
		フレーム	負荷量	フレーム	負荷量	フレーム	負荷量
生活	下水道	66,027	0.0	65,082	0.0	64,794	0.0
	農業集落排水	-	0.0	-	0.0	-	0.0
	合併浄化槽	203	2.2	83	0.9	7	0.1
	単独浄化槽	15	0.7	7	0.3	1	-
	し尿くみ取り	3	0.1	1	-	-	-
負荷量小計			3.0		1.2		0.1
営業	下水道	66,027	0.0	65,082	0.0	64,794	0.0
	農業集落排水	-	0.0	-	0.0	-	0.0
	合併浄化槽	203	1.6	83	0.7	7	0.1
	単独浄化槽	15	0.1	7	0.1	1	-
	し尿くみ取り	3	-	1	-	-	-
負荷量小計			1.7		0.8		0.1
工場	1000m ³ /日以上	-	-	-	-	-	-
	1000m ³ /日未満	-	-	-	-	-	-
	新規立地	-	-	-	-	-	-
負荷量小計			-		-		-
畜産		-	-	-	-	-	-
負荷量小計			-		-		-
処理施設	し尿処理場	-	-	-	-	-	-
	下水処理場	-	-	-	-	-	-
負荷量小計			-		-		-
自然		8.4	8.4	8.4	8.4	8.4	8.4
負荷量小計			8.4		8.4		8.4
その他	観光施設	-	-	-	-	-	-
	大規模小売店	-	-	-	-	-	-
負荷量小計			-		-		-
水域合計			13.1		10.4		8.6
流域外流入出量(導水分)※1			15.0		15.0		15.0
流域合計			28.1		25.4		23.6
流達率(%)			98.9		99.6		100.0
流出率(%)			326.4		344.3		358.2

(備考) フレーム単位: 生活(人)、工場(件)、畜産(件)、し尿処理場(件)、下水処理施設(人)、自然(km²)、その他(件)
負荷量: kg/日

流達率とは排出負荷量が水路、支川等を経て対象水域へ流達する割合のこと。

流出率とは排出負荷量が水路、支川等を経て環境基準点へ流出する割合のこと。

※1: 高度処理水の導水による排出負荷量の増加量

5. 10 中川運河水域の汚濁発生源別排出負荷量

5. 10. 1 中川運河水域（東海橋）の汚濁発生源別排出負荷量

汚濁発生源		基準年(2017年度)		5年後(2022年度)		10年後(2027年度)	
		フレーム	負荷量	フレーム	負荷量	フレーム	負荷量
生活	下水道	125,572	0.0	123,775	0.0	123,227	0.0
	農業集落排水	-	0.0	-	0.0	-	0.0
	合併浄化槽	390	4.3	162	1.8	18	0.2
	単独浄化槽	271	12.0	118	5.2	7	0.3
	し尿くみ取り	62	2.5	27	1.1	2	0.1
負荷量小計		18.7		8.1		0.6	
営業	下水道	125,572	0.0	123,775	0.0	123,227	0.0
	農業集落排水	-	0.0	-	0.0	-	0.0
	合併浄化槽	390	17.4	162	7.1	18	0.6
	単独浄化槽	271	2.2	118	0.9	7	0.1
	し尿くみ取り	62	0.5	27	0.2	2	-
負荷量小計		20.0		8.3		0.7	
工場	1000m ³ /日以上	2	271.4	2	271.4	2	271.4
	1000m ³ /日未満	-	-	-	-	-	-
	新規立地	-	-	-	-	-	-
負荷量小計		271.4		271.4		271.4	
畜産		-	-	-	-	-	-
負荷量小計		-		-		-	
処理施設	し尿処理場	-	-	-	-	-	-
	下水処理場	1	36.5	1	36.6	1	36.7
負荷量小計		36.5		36.6		36.7	
自然		17.3	17.3	17.3	17.3	17.3	17.3
負荷量小計		17.3		17.3		17.3	
その他	観光施設	-	-	-	-	-	-
	大規模小売店	-	-	-	-	-	-
負荷量小計		-		-		-	
水域合計		364.0		341.7		326.7	
流域外流入出量(海水混合分)※		259.4		259.4		259.4	
流域合計		623.4		601.1		586.1	
流達率(%)		99.1		99.6		100.0	
流出率(%)		199.5		202.2		204.2	

(備考) フレーム単位: 生活(人)、工場(件)、畜産(件)、し尿処理場(件)、下水処理施設(人)、自然(km²)、その他(件)
負荷量: kg/日

流達率とは排出負荷量が水路、支川等を経て対象水域へ流達する割合のこと。

流出率とは排出負荷量が水路、支川等を経て環境基準点へ流出する割合のこと。

※1: 潮汐による海水の逆流によって付加される負荷量。海域水質調査地点の水質より算出。

5. 1 1 堀川水域の汚濁発生源別排出負荷量

5. 1 1. 1 堀川水域（港新橋）の汚濁発生源別排出負荷量

汚濁発生源		基準年(2017年度)		5年後(2022年度)		10年後(2027年度)	
		フレーム	負荷量	フレーム	負荷量	フレーム	負荷量
生活	下水道	380,117	0.0	374,678	0.0	373,021	0.0
	農業集落排水	-	0.0	-	0.0	-	0.0
	合併浄化槽	1,174	12.8	484	5.3	48	0.6
	単独浄化槽	314	13.9	137	6.0	8	0.3
	し尿くみ取り	72	2.9	31	1.3	2	0.1
負荷量小計			29.5		12.6		1.0
営業	下水道	380,117	0.0	374,678	0.0	373,021	0.0
	農業集落排水	-	0.0	-	0.0	-	0.0
	合併浄化槽	1,174	40.3	484	16.4	48	1.5
	単独浄化槽	314	2.7	137	1.0	8	0.1
	し尿くみ取り	72	0.6	31	0.2	2	-
負荷量小計			43.5		17.7		1.6
工場	1000m ³ /日以上	2	271.4	2	271.4	2	271.4
	1000m ³ /日未満	-	-	-	-	-	-
	新規立地	-	-	-	-	-	-
負荷量小計			271.4		271.4		271.4
畜産		-	-	-	-	-	-
負荷量小計			-		-		-
処理施設	し尿処理場	-	-	-	-	-	-
	下水処理場	5	1,048.0	5	1,073.9	5	1,099.5
負荷量小計			1,048.0		1,073.9		1,099.5
自然		49.6	49.6	49.6	49.6	49.6	49.6
負荷量小計			49.6		49.6		49.6
その他	観光施設	-	-	-	-	-	-
	大規模小売店	-	-	-	-	-	-
負荷量小計			-		-		-
水域合計			1,442.1		1,425.2		1,423.1
流域外 流入出量	導水分※1		753.3		733.2		718.7
	海水混合分※2		8,689.0		8,689.0		8,689.0
流域合計			10884.4		10847.4		10830.8
流達率(%)			99.9		100.0		100.0
流出率(%)			134.6		134.7		134.8

(備考) フレーム単位: 生活(人)、工場(件)、畜産(件)、し尿処理場(件)、下水処理施設(人)、自然(km²)、その他(件)
負荷量: kg/日

流達率とは排出負荷量が水路、支川等を経て対象水域へ流達する割合のこと。

流出率とは排出負荷量が水路、支川等を経て環境基準点へ流出する割合のこと。

※1: 庄内川および中川運河からの導水による排出負荷量の増加量

※2: 潮汐による海水の逆流によって付加される負荷量。海域水質調査地点の水質より算出。

5. 1 2 山崎川水域の汚濁発生源別排出負荷量

5. 1 2. 1 山崎川水域（道徳橋）の汚濁発生源別排出負荷量

汚濁発生源		基準年(2017年度)		5年後(2022年度)		10年後(2027年度)	
		フレーム	負荷量	フレーム	負荷量	フレーム	負荷量
生活	下水道	213,745	0.0	210,686	0.0	209,754	0.0
	農業集落排水	-	0.0	-	0.0	-	0.0
	合併浄化槽	662	7.2	274	3.0	28	0.4
	単独浄化槽	280	12.4	122	5.3	7	0.3
	し尿くみ取り	64	2.5	28	1.1	2	0.1
負荷量小計		22.0		9.4		0.8	
営業	下水道	213,745	0.0	210,686	0.0	209,754	0.0
	農業集落排水	-	0.0	-	0.0	-	0.0
	合併浄化槽	662	12.8	274	5.2	28	0.5
	単独浄化槽	280	2.3	122	0.9	7	0.1
	し尿くみ取り	64	0.5	28	0.2	2	-
負荷量小計		15.5		6.4		0.6	
工場	1000m ³ /日以上	2	271.4	2	271.4	2	271.4
	1000m ³ /日未満	-	-	-	-	-	-
	新規立地	-	-	-	-	-	-
負荷量小計		271.4		271.4		271.4	
畜産		-	-	-	-	-	-
負荷量小計		-		-		-	
処理施設	し尿処理場	-	-	-	-	-	-
	下水処理場	1	322.5	1	293.8	1	265.1
負荷量小計		322.5		293.8		265.1	
自然		28.5	28.5	28.5	28.5	28.5	28.5
負荷量小計		28.5		28.5		28.5	
その他	観光施設	-	-	-	-	-	-
	大規模小売店	-	-	-	-	-	-
負荷量小計		-		-		-	
水域合計		660.0		609.5		566.4	
流域外流入出量(海水混合分)※		330.1		330.1		330.1	
流域合計		990.1		939.6		896.5	
流達率(%)		99.4		99.7		100.0	
流出率(%)		265.2		272.8		280.0	

(備考) フレーム単位: 生活(人)、工場(件)、畜産(件)、し尿処理場(件)、下水処理施設(人)、自然(km²)、その他(件)
負荷量: kg/日

流達率とは排出負荷量が水路、支川等を経て対象水域へ流達する割合のこと。

流出率とは排出負荷量が水路、支川等を経て環境基準点へ流出する割合のこと。

※1: 潮汐による海水の逆流によって付加される負荷量。海域水質調査地点の水質より算出。

5. 13 天白川水域の汚濁発生源別排出負荷量

5. 13. 1 天白川水域（千鳥橋）の汚濁発生源別排出負荷量

汚濁発生源		基準年(2017年度)		5年後(2022年度)		10年後(2027年度)	
		フレーム	負荷量	フレーム	負荷量	フレーム	負荷量
生活	下水道	311,125	0.0	309,304	0.0	309,586	0.0
	農業集落排水	416	2.0	156	0.8	-	0.0
	合併浄化槽	1,369	14.9	809	8.8	442	4.8
	単独浄化槽	926	41.0	463	20.6	105	4.7
	し尿くみ取り	192	7.7	97	3.8	24	0.9
負荷量小計		65.6		34.0		10.4	
負荷量小計※1		612.9		405.9		174.6	
営業	下水道	311,125	0.0	309,304	0.0	309,586	0.0
	農業集落排水	416	3.3	156	1.2	-	0.0
	合併浄化槽	1,369	10.9	809	6.6	442	3.6
	単独浄化槽	926	7.9	463	4.1	105	1.0
	し尿くみ取り	192	1.5	97	0.7	24	0.1
負荷量小計		23.6		12.6		4.7	
負荷量小計※1		249.2		168.5		77.8	
工場	1000m ³ /日以上	-	-	-	-	-	-
	1000m ³ /日未満	4	15.5	4	15.5	4	15.5
	新規立地	-	-	-	-	-	-
負荷量小計		15.5		15.5		15.5	
負荷量小計※1		43.3		43.3		43.3	
畜産		-	-	-	-	-	-
負荷量小計		-		-		-	
負荷量小計※1		-		-		-	
処理施設	し尿処理場	-	-	-	-	-	-
	下水処理場	2	619.5	2	675.7	2	732.1
負荷量小計		619.5		675.7		732.1	
負荷量小計※1		839.7		961.6		1,083.4	
自然		44.9	44.9	44.9	44.9	44.9	44.9
負荷量小計		44.9		44.9		44.9	
負荷量小計※1		124.4		124.4		124.4	
その他	観光施設	-	-	-	-	-	-
	大規模小売店	-	-	-	-	-	-
負荷量小計		-		-		-	
負荷量小計※1		-		-		-	
水域合計		769.1		782.7		807.6	
流域外 流入出量	上流域分※2	1,101.5		922.1		697.0	
	海水混合分※3	30.9		30.9		30.9	
流域合計		1,901.5		1,735.7		1,535.5	
流達率(%)		58.7		63.4		72.0	
流出率(%)		257.5		280.9		318.0	

(備考) フレーム単位: 生活(人)、工場(件)、畜産(件)、し尿処理場(件)、下水処理施設(人)、自然(km²)、その他(件)
負荷量: kg/日

流達率とは排出負荷量が水路、支川等を経て対象水域へ流達する割合のこと。

流出率とは排出負荷量が水路、支川等を経て環境基準点へ流出する割合のこと。

※1: 上流の順流部天白川水域(天白橋(補助点)地点)における排出負荷量を含む

※2: 順流部天白川水域(天白橋(補助点)地点)の最終排出負荷量

※3: 潮汐による海水の逆流によって付加される負荷量。海域水質調査地点の水質より算出。

5. 1 4 大千瀨川水域の汚濁発生源別排出負荷量

5. 1 4. 1 大千瀨川水域（常盤橋）の汚濁発生源別排出負荷量

汚濁発生源		基準年(2017年度)		5年後(2022年度)		10年後(2027年度)	
		フレーム	負荷量	フレーム	負荷量	フレーム	負荷量
生活	下水道	1,666	0.0	1,431	0.0	1,224	0.0
	農業集落排水	103	0.5	89	0.4	77	0.4
	合併浄化槽	164	1.8	185	2.0	226	2.5
	単独浄化槽	163	7.2	111	4.9	48	2.1
	し尿くみ取り	70	2.8	47	1.9	20	0.8
負荷量小計		12.3		9.2		5.8	
負荷量小計※1		32.4		24.6		15.7	
営業	下水道	1,666	0.0	1,431	0.0	1,224	0.0
	農業集落排水	103	0.6	89	0.5	77	0.5
	合併浄化槽	164	1.0	185	1.1	226	1.4
	単独浄化槽	163	1.0	111	0.7	48	0.3
	し尿くみ取り	70	0.4	47	0.3	20	0.1
負荷量小計		3.0		2.6		2.3	
負荷量小計※1		8.4		7.3		6.3	
工場	1000m ³ /日以上	-	-	-	-	-	-
	1000m ³ /日未満	-	-	-	-	-	-
	新規立地	-	-	-	-	-	-
負荷量小計		-		-		-	
負荷量小計※1		-		-		-	
畜産		-	-	-	-	-	-
負荷量小計		-		-		-	
負荷量小計※1		-		-		-	
処理施設	し尿処理場	-	-	-	-	-	-
	下水処理場	1	0.7	1	0.6	1	0.5
負荷量小計		0.7		0.6		0.5	
負荷量小計※1		0.7		0.6		0.5	
自然		39.3	39.3	39.3	39.3	39.3	39.3
負荷量小計		39.3		39.3		39.3	
負荷量小計※1		113.0		113.0		113.0	
その他	観光施設	-	-	-	-	-	-
	大規模小売店	-	-	-	-	-	-
負荷量小計		-		-		-	
負荷量小計※1		-		-		-	
水域合計		55.3		51.7		47.9	
流域外流入出量(上流域分)※2		99.2		93.8		87.6	
流域合計		154.5		145.5		135.5	
流達率(%)		52.7		55.5		59.0	
流出率(%)		34.7		36.6		38.8	

(備考) フレーム単位: 生活(人)、工場(件)、畜産(件)、し尿処理場(件)、下水処理施設(人)、自然(km²)、その他(件)
負荷量: kg/日

流達率とは排出負荷量が水路、支川等を経て対象水域へ流達する割合のこと。

流出率とは排出負荷量が水路、支川等を経て環境基準点へ流出する割合のこと。

※1: 上流の大千瀨川水域(御殿橋地点)における排出負荷量を含む

※2: 大千瀨川水域(御殿橋地点)の最終排出負荷量